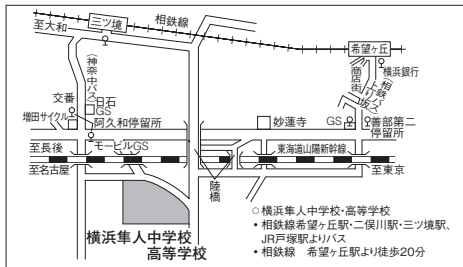




〒246-0026 神奈川県横浜市瀬谷区阿久和南1-3-1 TEL045-364-5101(代) 学校長 朝木 秀樹



〈URL〉<https://www.hayato.ed.jp/>

沿革 昭和52年（1977）隼人高等学校、同54年隼人中学校を開設。同60年中学校、同62年高等学校が男女共学となりました。平成5年に「横浜隼人中学・高等学校」と現在の校名に改称しました。

校風・教育方針

校訓「必要で信頼される人となる」を基に、長所や個性を思い切り伸ばす環境を整えています。様々な社会問題がある中、今の中高生に求められている教育をしようと、2024年度より新しい校長が就任し、伝統を残しつつ、様々な改革を進めています。民間企業出身の朝木秀樹校長は、「必要で信頼される人」になるために必要な力を3つ挙げています。1つ目は「コミュニケーション力」。誰とでも仲良くできる、という意味ではなく、常に周りの人の気持ちに寄り添って言動できる力のことです。2つ目は「課題発掘力」。社会や周りの変化に気付き、疑問を持ち、問題点を明確にしながら、次のアクションを起こすための仮説を立てる力のことです。3つ目は「行動力」。失敗を恐れず、果敢に挑戦する力のことです。これらを伸ばすために、学校行事、生徒会活動、部活動、趣味など、主体的に全力で取り組めるように教職員全員でサポートを行っています。

カリキュラムの特色

中学校 中高6年間を、基礎・発展・深化の3つのステップに分けて学習します。中1・2では基礎学力を定着させるとともに、一人ひとりの個性を見つめ直します。中3・高1では知識や技能の

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

2026年度 中学校入試改革

これからの時代に必要とされる「創造（想像）力」や「コミュニケーション力」の高い生徒の入学を期待して、新たな入試を2種類導入します。

○創作文・ディスカッション型入試（仮称）

絵を見て物語を作る「創作文」と、与えられたテーマに対して受験生同士で「グループディスカッション」を行い、創造（想像）力とコミュニケーション力が問われる入試です。

○4科目入試

従来の2科目入試に加えて、2月2日午前の入試で4科目入試を選択できるようになります。基礎学力がバランスよく身につけていることが求められる入試です。

応用力を身につけ、自身の価値観を確立させます。中学卒業までに全員英検準2級取得を目指しています。

2025年度からは、学年担任団がクラスをまたいで学年全体を指導する「スクラム担任制」を導入。個性の異なる教員が連携することで、生徒の小さな変化にも迅速かつ的確に対応しています。

さらに、高校で行っている「探究学習」を中学校にも本格的に導入します。興味・関心のある分野を探究することで自分の強みや特性を見出し、早期から将来を考えるとともに、プレゼンテーションなどの発信力や発案力を磨きます。中学での探究活動の経験を、高校の探究活動や総合型選抜等の大学入試にも生かすことができます。

高等学校 高校には普通科と国際語科があります。

【普通科】 2026年度より、アドバンストコースとプログレスコースの2コースに再編。アドバンストコースでは、知的好奇心・向学心あふれる仲間と高め合い、国公立大学や難関私立大学を目指します。高2で文理選択、高3で国公立大学・私立大学の選択を行います（予定）。プログレスコースでは総合型選抜を視野に、四年制大学を中心とした幅広い進路を実現します。自由選択科目や目的別講座を設定し、幅広い教養を身につけます。

【国際語科】 世界で生かせる英語力を身につけ、自己発信ができる人材を育成します。授業ではTOEFL・IELTS対策のほか、プレゼンテーションの機会を豊富に設定し、表現力を磨きます。2025年度からは高1のクラス担任が全クラスでネイティブ教員になり、授業外で英語を使用する機会も増加しています。1年次の終わりには全員が



2期制

登校時刻 8:20

昼食 弁当持参、大食堂、パン販売

土曜日 第2・4休日

バリ島の海外語学研修に参加。また、カナダへの短期・長期留学に加え、セブ島留学やマレーシア大学見学プログラムなど希望者対象のプログラムも拡大しています。さらに2025年度からは、オンラインで海外の高校の卒業資格を取得できるデュアル・ディプロマ・プログラム（DDP）も導入されました。

学校行事・クラブ活動

学校行事は隼輝祭（文化祭）、体育祭、修学旅行（中3・高2）、国内語学研修（中2）、宿泊研修（中1）、校内英語スピーチ・コンテスト、合唱祭などが実施されています。

データファイル

■2026年度入試日程

中学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1回	40	1/5～1/30	2/1	2/1	2/5
2回	40	1/5～2/1	2/2	2/2	2/5
3回	10	1/5～2/5	2/6	2/6	2/10
適性検査型	20	1/5～1/30	2/1	2/1	2/10
創作	10	1/5～2/1	2/2午後	2/2	2/5

高等学校

※専願は2/19、併願・オープンは3/3

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 80	1/14～1/15	1/22	1/23	1/31
一般160 〆力11	1/24～1/31	2/10	2/12	※
2次 若干	2/28～3/3	3/4	3/4	3/6

■2026年度選考方法・入試科目

中学校

1回・3回：2科 2回：2科か4科

適性検査型：適性Ⅰ（論述）、適性Ⅱ（総合）

創作文・ディスカッション型（仮称）：創作文とグループディスカッション

〈配点・時間〉国・算＝各100点50分 適性Ⅰ・Ⅱ＝各100点45分

〈面接〉なし

高等学校

推薦：書類選考、面接

一般専願・オープン：普通科は3科 国際語科は国語、英語（リスニングあり） ※2次は面接あり

一般併願：書類選考および課題作文

〈配点・時間〉普通科：国・数・英＝各100点50分
国際語科：国＝100点50分 英＝150点70分

■指定校推薦枠のある主な大学

横浜市立大 明治大 青山学院大 立教大 法政大 学習院大 中央大 東京理科大 明治学院大

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

約50のクラブ活動が活発に行われています。ほとんどのクラブで、高校生・中学生が一緒に活動しています。関東大会への出場経験がある部も多く、硬式野球部、水泳部、軟式野球部、女子バレー部は全国大会に出場。また高校女子卓球部が、全国大会で初めて準優勝をしました。美術部は27年連続全国展に出品し、吹奏楽部は18年連続東関東大会に出場。文芸部も全国大会に出場しています。

Information

詳しい情報は学校ホームページをご覧ください。

<https://www.hayato.ed.jp>



日本大 東洋大 芝浦工業大 成蹊大 他多数

■2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
643人	570人	3人	31人	1人	4人	34人

■2025年度入試結果

中学校 男／女

募集人員		志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回	40	80/29	71/21	41/12	1.7/1.8
2回	20	87/29	40/14	20/10	2.0/1.4
3回	10	99/37	25/8	8/6	3.1/1.3
公立一貫	30	71/51	70/51	69/51	1.0/1.0
自己アピール	20	28/18	20/15	10/14	2.0/1.1

高等学校 男／女 2次あり

募集人員		志願者数	受験者数	合格者数	競争率
普通推薦	60	14/28	14/28	14/28	1.0/1.0
一般	120	770/746	770/746	770/746	1.0/1.0
オープン	8	23/11	23/11	8/3	2.9/3.7
国際推薦	20	29/39	29/39	29/39	1.0/1.0
一般	40	58/143	58/143	58/143	1.0/1.0
オープン	3	1/4	1/4	0/1	-/4.0

学校説明会 要予約

★中学校※詳細はHPをご確認ください。

11/1 12/6 1/10

ミニ説明会 9/6 10/4

★高等学校

10/11 10/25 11/2 11/8 11/15 11/22 11/29

見学できる行事

隼輝祭（文化祭） 9/27・9/28

国際語科スピーチコンテスト（高・要予約） 11/1